

講義名	フランス語Ⅰ / フランス語入門				授業形態	
担当教員	田村 弘行	開講期・曜日・時限		後期 木曜日 3時限		
		単位数	2	履修開始年次	1年生	ナンバリング・コード
主題と概要						
フランス語とはどのような言語か、その特徴を知り、またことばを手掛かりにフランス文化の一端を知る。フランス語の発音、アクセント、イントネーションの特徴などがわかるようになる。フランス語の基本的な文法を身につける。 フランス語を用いて「人と円滑なコミュニケーションをとることができる」資質・能力を育みます。またフランス文化の一端を知ることで、日本との違いを知り、創造力（新しい視点と豊かな発想）を持った人材の育成を目指します。						
到達目標						
フランス語の発音ができ、かんたんな挨拶ができる フランス語の初歩的な表現で下記のようなことが言えるようになる ・カフェやパン屋で注文することができるようになる ・レストランで注文することができるようになる ・簡単な買い物会話ができるようになる ・好きなものと言える・聞けるようになる ・名前・職業・国籍を言うことができるようになる ・住んでいるところを言えるようになる ・持ち物を言うことができるようになる ・誰？何？などの質問ができるようになる						
提出課題						
授業時に毎回課題を与えます。 moodleを通して、選択問題、聞き取り問題、WORDによる問題などを解答して提出してもらいます。						
課題（レポートや小テスト等）に対するフィードバックの方法						
頻繁に、moodleの小テストを実施し、正答・誤答をPC・携帯上で確認できます。それ以外のテストに関しても採点し返却し、解説します。						
評価の基準						
毎回の授業でmoodleなどの小テストおよび授業中の態度50% 中間テストと期末テスト50パーセント これらを総合して評価						
履修にあたっての注意・助言他						
・語学は積み重ねなので、できる限り出席すること。3分の1以上の欠席で不合格になります。 moodleを必ずチェックし、次回までの宿題をしていくこと。また次回の小テスト準備をすること。 ・授業で学習したことを授業外でも遊びでよいから使ってみよう。私と会った時にフランス語で挨拶してみるのもいいだろう。 ・NHKの語学講座・フランス映画・フレンチポップスなどを積極的に視聴すること。						
教科書						
・使用しない。						
参考図書						

授業時に適宜プリント配布		
授業計画		
1 フランス語の発音・かんたんな挨拶 予習：Moodleの第1回該当ページのテキスト、音声、PowerPoint教材を確認して予習（2時間） 復習：当日学習したMoodleのページでテキスト、音声、PowerPoint教材で復習、さらに練習問題を繰り返し練習（2時間） 2 フランス語のアルファベ 予習：Moodleにあげられている次回のテキスト、音声、PowerPoint教材で予習（2時間） 復習：当日学習したMoodleのページでテキスト、音声、PowerPoint教材で復習、さらに練習問題を繰り返し練習（2時間） 3 性の区別 予習：Moodleにあげられている次回のテキスト、音声、PowerPoint教材で予習（2時間） 復習：当日学習したMoodleのページでテキスト、音声、PowerPoint教材で復習、さらに練習問題を繰り返し練習（2時間） 4 不定冠詞、カフェで注文 予習：Moodleにあげられている次回のテキスト、音声、PowerPoint教材で予習（2時間） 復習：当日学習したMoodleのページでテキスト、音声、PowerPoint教材で復習、さらに練習問題を繰り返し練習（2時間） 5 リエゾン、アシエタマン、レストランでの会話1 予習：Moodleにあげられている次回のテキスト、音声、PowerPoint教材で予習（2時間） 復習：当日学習したMoodleのページでテキスト、音声、PowerPoint教材で復習、さらに練習問題を繰り返し練習（2時間） 6 定冠詞、好きな言い方を、買い物での表現 予習：Moodleにあげられている次回のテキスト、音声、PowerPoint教材で予習（2時間） 復習：当日学習したMoodleのページでテキスト、音声、PowerPoint教材で復習、さらに練習問題を繰り返し練習（2時間） 7 部分冠詞、動物 être レストランでの会話2 予習：Moodleにあげられている次回のテキスト、音声、PowerPoint教材で予習（2時間） 復習：当日学習したMoodleのページでテキスト、音声、PowerPoint教材で復習、さらに練習問題を繰り返し練習（2時間） 8 中国のまとめ 予習：第1回から第7回までのMoodle上の教材を復習、これまでの練習問題を再度練習（2時間） 復習：中間テスト問題の不正解の部分を各回の教材を復習しながら再度練習（2時間） 9 レストランでの会話3 予習：Moodleにあげられている次回のテキスト、音声、PowerPoint教材で予習（2時間） 復習：当日学習したMoodleのページでテキスト、音声、PowerPoint教材で復習、さらに練習問題を繰り返し練習（2時間） 10 動物 êtreを用いた表現 予習：Moodleにあげられている次回のテキスト、音声、PowerPoint教材で予習（2時間） 復習：当日学習したMoodleのページでテキスト、音声、PowerPoint教材で復習、さらに練習問題を繰り返し練習（2時間） 11 買い物での表現 予習：Moodleにあげられている次回のテキスト、音声、PowerPoint教材で予習（2時間） 復習：当日学習したMoodleのページでテキスト、音声、PowerPoint教材で復習、さらに練習問題を繰り返し練習（2時間） 12 avoirを用いた表現 予習：Moodleにあげられている次回のテキスト、音声、PowerPoint教材で予習（2時間） 復習：当日学習したMoodleのページでテキスト、音声、PowerPoint教材で復習、さらに練習問題を繰り返し練習（2時間） 13 映画観、美術館での会話 予習：Moodleにあげられている次回のテキスト、音声、PowerPoint教材で予習（2時間） 復習：当日学習したMoodleのページでテキスト、音声、PowerPoint教材で復習、さらに練習問題を繰り返し練習（2時間） 14 第1回解問動詞 自己紹介の表現 予習：Moodleにあげられている次回のテキスト、音声、PowerPoint教材で予習（2時間） 復習：当日学習したMoodleのページでテキスト、音声、PowerPoint教材で復習、さらに練習問題を繰り返し練習（2時間） 15 まとめ、期末テスト練習問題 予習：第9回から第14回までのMoodle上の教材を復習、これまでの練習問題を再度練習（2時間） 復習：テストで不正解の部分を各回の教材を復習しながら再度練習（2時間）		
授業形態（アクティブ・ラーニング）		
ア：PBL（課題解決型学習）		イ：反転授業（知識習得の要素を授業外に済ませ、知識確認等の要素を教室で行う授業形態）
ウ：ディスカッション、ディベート		エ：グループワーク
オ：プレゼンテーション	○	カ：実習、フィールドワーク
キ：その他（A-L型であるけども、以上の項目のいずれにも該当しない場合）		
卒業認定・学位授与の方針と当該授業科目の関連		
フランス語を用いて「人と円滑なコミュニケーションをとることができる」資質・能力を育みます。またフランス文化の一端を知ることで、日本との違いを知り、創造力（新しい視点と豊かな発想）を持った人材の育成を目指します。		
双方向授業の実施及びICTの活用に関する記述		
moodleというシステムを使用し、PCまたは携帯で、授業の予習、発音のチェック、語彙や動詞活用を覚える、テストの準備などの活動を行います。欠席した場合は、その日の授業内容を確認できます。メール、moodleなどを利用し、疑問点などを質問できます。		
実務経験の有無及び活用		
備考		